

みる&きくトレーニング

コンビのベビートイは、赤ちゃんの感性を刺激し、よりよい発育を助けるおもちゃです。このおもちゃは、とくに「みる力」と「きく力」を育てます。赤ちゃんは、お誕生のときから耳は聞こえます。また、次第に視力も発達し、動くものを目で追うようになります。「森のすやすやメリー」は回転による動きの変化と楽しいメロディで赤ちゃんの感性を、やさしく刺激します。また、赤ちゃんの気持ちをいちばんに考えて、見やすいやさしい角度、カラフルなデザインにこだわった「赤ちゃん仕様」になっています。

胎内音

胎内音とは、赤ちゃんがお母さんのお腹の中で聞いていた音（お母さんの血流音など）です。57%のお母さんが、赤ちゃんが泣きやんだ、赤ちゃんが眠ったなど「胎内音の効果があつた」と答えています。（2004年コンビ調べ）赤ちゃんによっては、効果がなかったり、産まれて日数がたつと効果がなくなることがあります。



べんりな
2way



ベビーベッドにも
取り付けられます



ON/OFF ボリューム調整スイッチ



安心のオートオフ機能つき

最後に操作してから約15分後にオートオフになります。

再び使用するときには、選曲スイッチまたは、ON/OFFボリューム調整スイッチを動かしてください。

選曲スイッチ

3種類から
選べます

A B C
A ●A・B・Cから
選んでください。

A. メロディ3曲
♪ ブラームスの子守唄
♪ エママエ
♪ オーラ・リー

●3曲がくり返し流れます。

B. 森のやすらぎ音
さわやかな小鳥のさえずり

C. 胎内音

森の
やすらぎ音で
ママもリラックス

従来品とくらべて、静かな
モーターを使用しています。

組み立て方

1. 電池の入れ方



必ず保護者の方が組み立て、取り付けてください。

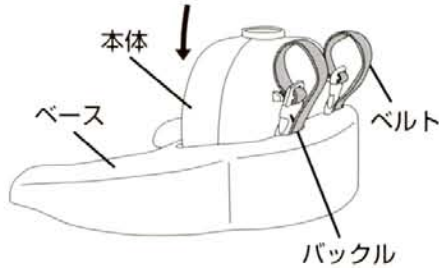
電池ボタンのネジをドライバーでゆるめ開けてください。
単2乾電池4本をイラストのように、＋（プラス・マイナス）を間違えないように入れてください。
電池ボタンを閉めネジを確実にしめてください。

2. 本体の取り付け

危険ですので必ずお子様の足元に設置してください。
取り付けの際は各部品がしっかりと取り付けられていることを十分ご確認ください。

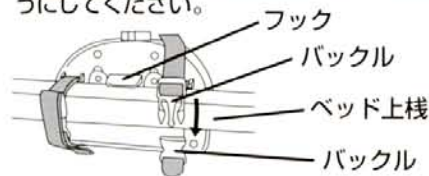
床置きで使用する場合

本体をベースにしっかり差し込んでください。



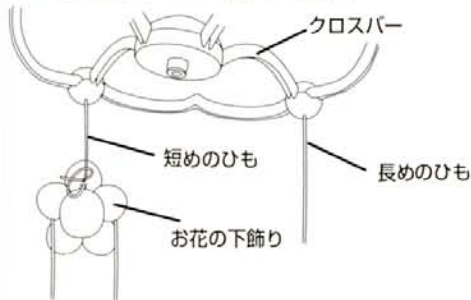
ベビーベッドに取り付ける場合

本体をベッドの外側に取り付けてください。
ベッドの上側に、バックル上下で固定します。
その際フックが、上側にしっかりかかるようにしてください。



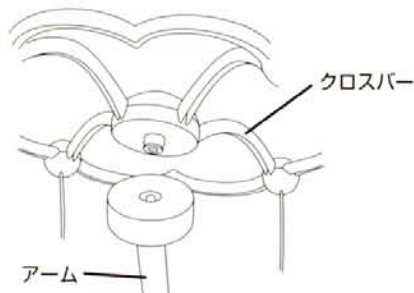
バックルをとめたら、ベッドの木の太さに合わせて、ベルトを上へ引き上げしっかりと固定します。

3. 下飾りの取り付け

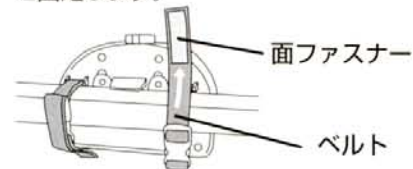


クロスバーに付いている長めのひもにサルの下飾りを付けてください。短めのひもにクマ、お花の下飾りを付けてください。
(この箱の写真を参考にしてください)

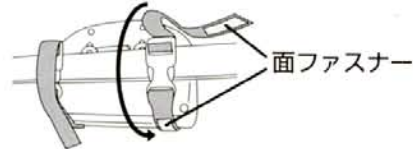
5. クロスバーの取り付け



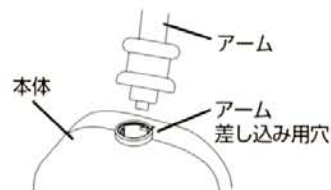
下飾りを付けたクロスバーをアームの上部にしっかりと取り付けてください。(パチンと音がします)



ベルトを下におろし、面ファスナーでとめます。両側とも同様に固定します。



4. アームの取り付け



本体上の穴にアームをしっかりと差し込んでください。(アームと本体の凸を合わせてください) 傾きは、前後どちらか選べます。赤ちゃんの位置に合わせて見やすい方を選んでください。

本体はしっかり安定するように設置してください。倒れたり落下したりしても、お子様に危険のない位置を選んでください。



注意(ちゅうい)

保護者の方へ、必ずお読みください。

- お子様の顔の近くに取り付けたり、置いたりすることは絶対に避け、足元の方に設置してください。
 - 取り付け後、本体部を動かすことは、おやめください。本体部取り付けベルトがゆるむ場合があります。もし動かした場合は取り付けベルトを再度ご確認ください。
 - お子様立ち上がって、製品に手を出す頃になりましたら、不慮の事故も考えられますので、ご使用は絶対におやめください。
 - 組み立て後、各部品がしっかりと取り付けられていることを十分ご確認ください。
 - 絶対に製品に乗ったり、よりかかったり、つかまったりさせないでください。
 - 必ず保護者の目の届くところで遊ばせてください。
 - ぶつかけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをさせないでください。思わぬ事故の危険があります。
 - 組み立ては、お子様にぶつからないように離れたところで行ってください。
 - 高温、多湿、ほこりの多い場所でのご使用、保管はさけてください。
 - 変形、故障の原因となりますので、暖房器具・調理器具などの高温になるものや火気のそばには置かないでください。
 - 聴覚障害の原因となりますので、スピーカーに直接耳を付けさせないでください。
 - 故障の原因となりますので、落としたり衝撃をあてたりしないでください。
 - ケガ、故障の原因となりますので、本体は立てた状態でしっかり安定するように設置してください。倒れたり、落下してもお子様にケガのない位置を選んで設置してください。
 - 安全のため、破損、変形したおもちゃは、使用させないでください。
 - 本体をとめている梱包材は開封後はただちに破棄してください。ケガなどの危険があります。
- <電池を誤使用すると発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。>
- 電池の取扱いについては電池の説明書をよく読んでください。
 - 充電式(ニカド電池)は、絶対に使用しないでください。
 - +- (プラス・マイナス) を正しくセットしてください。
 - 長期に使用しない場合は、電池をはずしてください。
 - ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。
 - 万一電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや服に付いたときは水で洗ってください。
 - 電池は飲み込むと危険です。お子様の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
 - 電池は火の近く、高温、多湿の場所での保管はしないでください。
 - 電池を使用する場合はアルカリ乾電池を推奨します。(マンガン乾電池よりも長くご使用になれます。)

<使用上の注意>

- ・ベビーベッドの種類によっては、取り付けられない場合がありますのでご注意ください。
 - ・本体が汚れた場合は、水でぬらしたタオルを固く絞って拭いてください。水洗い、煮沸消毒、熱湯消毒、レンジ消毒、薬液消毒等は故障、変形の原因になりますのでおやめください。
 - ・対象年齢はあくまでも目安です。
 - ・パッケージの写真と製品とは多少異なりますのでご了承ください。
 - ・この箱は、取扱説明書を兼ねています。必ず保管してください。
 - ・製品の仕様は、改善等のため予告なしに変更することがあります。
 - ・製品についてお気づきの点がございましたら、コンシューマープラザ(お客様相談室)までご連絡ください。
 - ・下飾りのみ水洗いできます。下飾りが汚れたときは、以下の方法で手洗いしてください。
- (手洗い方法)
- ・布部分をやさしく手洗いしてください。
 - ・漂白剤は使用しないでください。
 - ・よくすすいだあと、絞らずにタオルに押しつけるようにして水分を切り、形をととのえて陰干しし、完全に乾いてからご使用ください。
 - ・色落ちすることがありますので他のものと一緒に洗わないでください。
 - ・脱水機、乾燥機、アイロンなどの機械による乾燥はしないでください。

このメリーは「ななめ回転」という製品の特性上、アームにカーブをもたせています。また、多少、回転が不規則に感じられることがあります。

<このメリーが取り付けられる推奨サイズ>

ベッドの上棧の形状が角形で、角材の高さ、厚さが20mm以上40mm以内のベビーベッドにのみ取り付けることができます。必ず事前にご確認ください。

★セット内容★

本体、ベース、クロスバー、アーム、下飾り4個

床置き時最大寸法
幅約300mm×奥行約260mm×高さ約520mm

インターネット上に育児コミュニティを開設しています

コンビの育児応援サイト・コンビタウン

<http://www.combibaby.com>

発売元

コンビ株式会社

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ
(Customer Service Center)までご連絡ください。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271
TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109
<ホームページ上でのお問い合わせ>
http://www.combi.co.jp/soudan/faq_baby.htm

単2乾電池4本使用 (別売)

©2004.Combi Corporation

材 質

材 質	
本体	ABS樹脂
ベース	ABS樹脂
クロスバー	PP樹脂/ABS樹脂/POM
アーム	スチール/ABS樹脂
下飾り	綿/ポリエステル
ベルト	綿

D.PAT.P

玩具安全基準合格
4972990 44185 8

ST 04

(社)日本玩具協会
東京都墨田区東駒形4-22-4